



12月定例会は、4日から21日までの18日間の会期で開かれ、条例案・各会計補正予算案などが上程され、審議されました。主な案件は、次のとおりです。

新居浜・西条地区広域市町村圏事務組合の解散について
市町村合併に伴う構成団体の減少および共同処理する事務の見直しに伴い、同事務組合を平成20年3月31日限り解散しようとするもの。

新居浜・西条地区広域行政圏協議会の設置について
新居浜・西条地区の広域行政の推進を図るため、組合解散後も引き続き、広域行政圏計画の策定などを執行する新居浜・西条地区広域行政圏協議会を平成20年4月1日に設置しようとするもの。

西条市特別用途地区建築条例について

東予広域都市計画特別用途地区を変更し、既にある特別工業地区に加え、床面積が1万平方メートルを超える店舗等の建築を制限する大規模集客施設制限地区を定めるため、条例を制定しようとするもの。

一般会計(第5・6回)

- 補正後の予算額 8373万円
 - 補正後の予算額 404億6451万円
- 補正額の主なものは、次のとおりです。

【教育施設の充実】

- ・西条小学校校舎増築事業 389万円

【産業の振興】

- ・中山間地域等直接支払事業 3444万円
- ・山村振興対策事業 470万円

【防災対策の推進】

- ・がけ崩れ防災対策事業 710万円

国民健康保険特別会計

- 補正額 1億8699万円

○補正後の予算額

129億9979万円

老人保健特別会計

- 補正額 695万円

○補正後の予算額

140億9084万円

介護保険特別会計

- 補正額 6059万円

○補正後の予算額

89億8910万円

簡易水道事業特別会計

- 補正額 △164万円

○補正後の予算額

1億7980万円

公共下水道事業特別会計

- 補正額 △456万円

○補正後の予算額

43億427万円

ひうち地域振興整備事業特別会計

- 補正額 4万円

○補正後の予算額

6億441万円

小松地域交流事業特別会計

- 補正額 △27万円

○補正後の予算額

2億7521万円

人事案件7件に同意

12月定例会最終日の12月21日に、人事案件が提出され、同意されました。

教育委員会委員

- 高橋茂徳氏(丹原町古田) 36年間教員を務められ、平

成16年12月から民生・児童委員。

公平委員会委員

○行元和子氏(丹原町丹原)

平成3年4月、丹原町母子寡婦福祉会会長に就任され、

以来、西条市社会福祉協議会評議員などの要職を歴任。

固定資産評価審査委員会委員

○高橋伸行氏(小松町新屋敷)

昭和42年10月に小松町役場に入職、以来、議会事務局長などの要職を歴任の後、平成7年3月退職。

○明比義則氏(中野甲)

昭和39年10月に伊予デンソを創業の後、昭和44年4月

から同株式会社代表取締役。

○武田吉雄氏(三芳)

昭和42年4月に武田酒造株式会社に入社、現在は同社代表取締役。

○関野邦夫氏(丹原町田野上)

昭和51年4月に株式会社越智製造所に入社、現在は同社取締役、越智機械工業株式会社代表取締役、周桑商工会

職員懲戒審査委員会委員

学識経験者から渡邊勝司氏、青木五十司氏、高田正敏氏を、市職員から田中明氏、

四之宮孝司氏を任命することに同意を得ました。

内閣官房長官表彰



近藤昌幸氏(小松町妙口)

青少年健全育成成功労者

昭和59年から愛護班活動に携わり、この間、西条市愛護班連絡協議会副会長等を歴任され、現在の愛媛県愛護班連絡協議会顧問に至るまで、23年余の長きにわたり青少年健全育成に尽力されました。